

平成 29 年度 ウンカ情報 第3号

平成 29 年 7 月 14 日
島根県病害虫防除所

……7月中旬に県内全域でセジロウンカを確認しました……

☆セジロウンカ



5月23、24日に益田市の予察灯でセジロウンカの県内初飛来を確認後、7月5日に出雲市の粘着板、空中ネットでセジロウンカの飛来を確認しました。

また、7月10日～7月12日の巡回調査において、イネ株払い落とし調査ではセジロウンカ成幼虫 15.0頭/50株(平年 70.6頭)と、発生量は平年と比べやや少ないながら、県内全域で発生を確認しました。

☆コブノメイガ



7月10日～7月12日の巡回調査で成虫を確認しました。

県内ほ場において、発生ほ場率は0.02%(平年0.07%)、被害株率は0%(平年0.1%)と発生量は平年と比べやや少ないです。

☆トビイロウンカ

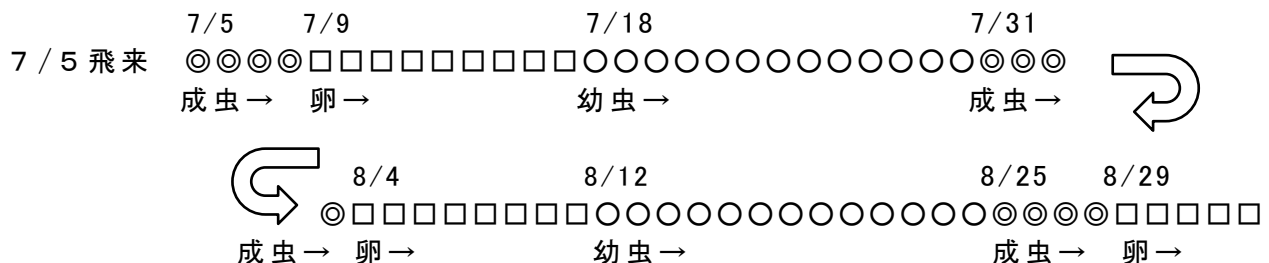


現在、予察灯(出雲市、益田市、隠岐の島町)、巡回調査では発生を確認していません。

しかし、セジロウンカ、コブノメイガと同時期に飛来した可能性があります。

～トビイロウンカ発生予測パターン～

平年値を用いた有効積算温度計算から7月5日飛来群の発生予測パターンを作成しました(JPP-NET病害虫発生予測システム)。発生消長把握の参考としてください。



注) 気温が平年と大きく異なった場合は、本予測パターンと異なることがあります。